

株式会社山梨中央銀行

<https://www.yamanashibank.co.jp/aboutus/csr/eco/>



《将来に向けた取組方針》

山梨中央銀行グループは、県土の約8割を森林で占め、水資源に恵まれた山梨県に事業基盤を置く金融グループとして、豊かな自然環境の未来世代への継承は私たちの重要な社会的責務であるとの認識のもと、「気候変動問題」および「生物多様性保全」をはじめとする環境課題の解決に積極的に取り組み、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

〈具体的取組み事例〉

山梨中銀ふれあいの里山（2011年～）

山梨中央銀行では、取り組むべきマテリアリティの一つに「豊かな自然環境の維持と将来への継承」を掲げております。

その課題解決に向けた取り組みの一つとして、人と自然が調和した里地里山の保全を推進し、後世に引き継ぐ活動として、山梨県中央市の耕作放棄地（653㎡）と山林（4,359㎡）を「山梨中銀ふれあいの里山」と命名し、地域の農家・森林組合の皆さまのご指導のもと再生させ、様々な野菜を栽培しております。また、隣接する荒廃した森林の整備を行い、植樹活動（山桜340本、こぶし100本、ヤマボウシ100本）を実施しました。



株主総会における議決権のインターネット行使により削減された郵送代等を地域の植樹活動のために寄付（2023年～）

山梨中央銀行では、株主の皆さまとともに地域の自然環境保護に取り組むため、株主による議決権のインターネット行使により削減された郵送代に20万円を上乗せした金額を、地域の自然環境保全に資する取り組みを行う認定NPO法人に毎年寄付いたします。2023年は26万円（広葉樹52本分）の寄付を実施いたしました。

環境にやさしい通帳袋（2021年～）

通帳袋の素材を従来のポリエチレンからバイオマス配合の素材に変更いたしました。

いつもお引き立ていただきまして、

誠にありがとうございます。

＜おねがい＞……………

- お通帳の縦気ストライプに記述されている情報保護のため、お客さまの身の回りの電気を帯びた日用品（携帯電話、テレビ、パソコンなど）をお通帳に近づけないようご注意ください。
- お通帳・ご印鑑は別々に保管してください。

※お通帳・ご印鑑は別々に保管してください。
※お通帳・ご印鑑は別々に保管してください。



このケースは地球温暖化対策に寄与する植物由来材料を配合しています。